

【2015年3月5日】

## バドミントンの“ザ・レジェンド”が集結！ リン・ダン、ピーター・ゲード、タウフィック・ヒダヤットがトークショーで夢を語る



トークショーに臨む(左から)リン・ダン、ピーター・ゲード、タウフィック・ヒダヤット

2015年スーパーシリーズの初戦『ヨネックス全英選手権』(3月3日～8日 イギリス・バーミンガム)の開幕に相応しいビッグイベントが行われました。

今年からチームヨネックスのメンバーに加わり全英選手権から始動するリン・ダン(中国)と、数々の歴史的な勝負を演じたピーター・ゲード(デンマーク)とタウフィック・ヒダヤット(インドネシア)を交えてのトークショーを会場のパークレイカードアリーナで開催しました。かつて全英選手権で優勝しているジリアン・クラークを司会に、レジェンドが顔を合わせバドミントンの未来について語り合いました。

ヨーロッパを拠点にバドミントンの総合的な普及活動を行っているピーター・ゲード。地元インドネシアに自身が運営するアリーナを立ち上げジュニア育成に力を注ぐタウフィック・ヒダヤット。そして、今もなお現役選手として3度目のオリンピック金メダル獲得を目指すリン・ダン。それぞれが活躍する舞台は違ってもバドミントンの発展を願う想いは皆同じです。将来への夢を語り合い、詰めかけた多くのメディアも大興奮のイベントとなりました。

ヨネックスはこれからも各選手へのサポートを続け、バドミントン競技の発展と普及活動に繋がってまいりたいと思います。